

言吾石开便り

大東文化大学 語学教育研究所広報(2018.12)

研究発表会のお知らせ

2018年度第4回研究発表会を下記のように開催いたします。

ふるってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

日時：平成30年12月17日(月) 13時30分～

場所：大東文化大学板橋校舎 2号館6階 語学教育研究所

①発表者： 森 路未央 先生 (外国語学部中国語学科)

題 目： 中国における自動車産業のパラダイム転換

内 容：自動車の生産・販売台数が年間3000万台の大台に迫る中国においては近年、ICE車(ガソリン車やディーゼル車)からEV車を中心とした新エネルギー車への急速な生産転換、投資制度の緩和などの変化がみられる。本報告ではWTO加盟以降の自動車産業にかかる政策および生産・販売台数の推移を振り返り、近年の変化にかかる背景や新たな政策を整理し、今後を展望する。

②発表者： 野澤 督 先生 (外国語学部英語学科)

題 目： シャトーブリアンの『モンブラン紀行』から考える

前ロマン主義時代における現実描写の諸問題

内 容：François-René de Chateaubriand (1768-1848) は旅行記ジャンルにロマン主義的性格を与えたと言われ、それは旅行者の主體的な感性や想像力へと訴えかけてくる外界を描出することにあると考えられる。本発表では、彼の『モンブラン紀行』につけられたエピグラフを出発点としてこの時代の現実描写の問題点を整理する。他にも『風景画におけるデッサン術に関する書簡』やシャトーブリアンと同時代の作家Senancour (1770-1846) の『描写における文体について』を取り上げ、前ロマン主義時代の現実描写の争点を理解することを試みる。

主催：語学教育研究所